

国崎クリーンセンターペットボトル  
水平リサイクル業務委託契約に向けた  
公募型プロポーザル 審査講評

国崎クリーンセンターペットボトル水平リサイクル業務委託契約に向けた公募型プロポーザルについて、評価基準に則り、審査を行いましたので、次のとおり公表します

令和6年5月20日

猪名川上流広域ごみ処理施設組合  
管理者 越田 謙治郎

国崎クリーンセンターペットボトル水平リサイクル業務委託契約に向けた  
公募型プロポーザルの審査結果

1、委託業務名 国崎クリーンセンターペットボトル水平リサイクル業務委託

2、優先交渉権者 アサヒ飲料株式会社（代表法人）  
遠東石塚グリーンペット株式会社（構成法人）  
ペトリファインテクノロジー株式会社（構成法人）

3、契約期間 令和6年6月1日から令和9年3月31日

4、審査結果 (点)

	審査項目	配点	アサヒ	A社
1	安定的かつ適正処理の確保・ 処理能力	20	17.5	14.5
2	リサイクル技術・実績	30	25.5	20.3
3	事業実績	10	10.0	10.0
4	環境啓発事業の提案	60	40.5	40.5
5	ボトル to ボトル事業の継続性	30	22.5	22.5
6	提案価格の妥当性	60	60.0	36.0
7	提案者の独自性	10	8.0	7.0
	合計	220	184.0	150.8

※1、2、4、5、7は審査員の評価平均点から算出（小数点第2位を四捨五入）

3、6は事務局において予め設定した基準に基づいて評価

5、審査員講評

プロポーザルに参加した2社の提案内容は、いずれも本組合の実施要綱及び仕様書記載の内容を十分に満たしており、それぞれの企業が持つ特色を生かした有意義な提案がなされ、どちらも採用に値する提案であった。

優先交渉権者の提案は、ペットボトルリサイクル率をさらに向上させる体制や緊急時にも安定的に稼働できるサポート体制等、独自の提案があり、本組合並びに構成市町にとって最適な提案であることが高く評価された。またペットボトル買取価格についても本組合が定めた最低保証単価を大きく上回る提案があったことも評価した。

次点交渉権者（A社）の提案についても、全国的に展開している実績及び経験値を活かした提案がなされたが、本組合並びに構成市町にとって優先交渉権者の提案が最適な提案だと評価した。

最後に、多大な労力をかけ、最大限の提案をしていただいた参加事業者に対し、心から御礼申し上げます。